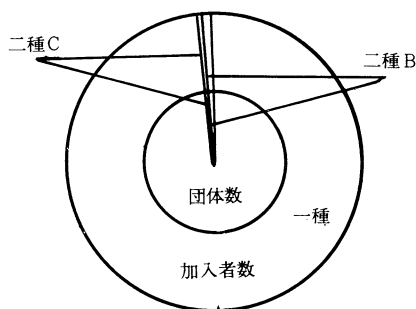


地区	番号	市町村名	人 口	加入者数	%
相馬	86	鹿 島 町	13,678	1,049	7.6
	87	原 町 市	41,014	1,645	4.0
	88	小 高 町	14,533	766	5.2
	89	飯 館 村	9,123	394	4.3
いわき	90	い わ き 市	324,739	1,525	0.4
計			1,940,399	37,467	1.9

10市51町29村

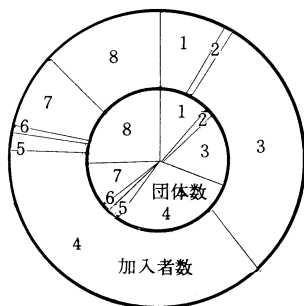
資料 2

昭和46年度スポーツ傷害保険の加入団体と加入者数
(46.10.31)



種 別	加 入 団 体		加 入 者		
	数	%	数	%	
一 種	923	99.04	37,335	99.66	
二 種	A	/	/	/	
	B	6	0.64	83	0.22
	C	3	0.32	43	0.12
計	932	100	37,461	100	

昭和46年度スポーツ傷害保険第一種加入団体加入者数類別
(46.10.31)



類 別	加 入 団 体		加 入 者	
	数	%	数	%
1 ママさん スポーツクラブ	115	12.46	2,793	7.48
2 壮年男子 スポーツクラブ	13	1.41	299	0.80
3 子 供 会	176	19.06	11,023	29.52
4.スポーツ少年団	274	29.69	13,689	36.67
5 ボーイスカウト ガールスカウト	12	1.30	611	1.64
6 体育指導委員	10	1.08	245	0.66
7 各種団体(職域)	105	11.38	2,884	7.72
8 レク団体(地域)	218	23.62	5,791	15.51
計	923	100	37,335	100

12. 札幌オリンピック冬季大会聖火リレー

昭和47年2月3日より13日まで、札幌市において開催された札幌オリンピック冬季大会の聖火が、1月8日から11日の間県内を通過し、県内の走者区間62区を806人の若人によってリレーされた。

なお、県内の車両リレー区間は、10区間であった。

第5節 学 校 保 健

1. 第19回福島県学校保健・安全研究大会

昭和46年9月8日・9日の2日間、いわき市立湯本第三中学校において開催した。

主題は「変ぼうする社会をたくましく生きぬく児童・生徒を育てよう」とし、県内の学校保健関係者約450名が参加し、第1日目は開会式、表彰式、全体研究発表、班別研究協議会、第2日目はシンポジウム、特別講演、閉会式の日程で行なわれ、学校保健の理解と深化に大いに役立った。

特別講演は「学校保健をめぐる諸問題」と題して文部省体育局学校保健課教科調査官能美光房氏の新しい学校保健の考え方を指向した内容の講演があり、参考者に深い感銘を与えた。

全体研究発表は、学校安全研究校である福島市立杉妻小学校と学校保健研究校であるいわき市立湯本第三中学校が、それぞれの研究テーマにより具体的に示唆に富んだ研究内容と成果を発表し、学校保健の振興に役立った。

班別研究協議は、7領域11班に分かれて各班それぞれのテーマから研究発表ならびに研究討議が熱心に行なわれた。また、シンポジウムは「児童・生徒の安全意識を高めるためにはどうしたらよいか」のテーマのもとに、学校長、保健主事、養護教諭、PTAの代表講師からそれぞれの立場でテーマにせまる意見の開陳があつて、学校保健振興のためには学校ぐるみ、地域ぐるみの協力の必要性を強く印象づけるものがあつた。